

くすのき

平成27年12月1日
No. 9
深谷市立八基小学校
TEL 048-587-2250



学校教育目標 **かしこく なかよく たくましく**
～信頼の絆を深め、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成～

祝 校歌制定100年 穂積歌子作詞 大切に歌い継いでいきたい校歌



Time flies like an arrow (光陰矢のごとし) という英語のことわざがありますが、時の経つのは早いもので、平成27年度も8ヶ月が過ぎ、あと、4ヶ月となりました。

12月は、2学期のまとめの月、1年の締めくくりの月であり、大きな節目となる時期でもあります。来年度のステップにすすむ大事な時期ですので、学習面・生活面を見直し、改善を図っていきましょう。

さて、大正4年に校歌が制定されてから、今年は100年という記念すべき年です。校歌は、入学式や始業式・離任式・終業式・卒業式などの学校行事には欠くことのできない学校独自の歌です。とりわけ小学校では6年にわたって歌うので、大人になっても忘れないものではないでしょうか。わずか数行の歌詞の中に、八基の景色が織り込まれ、子どもたちのすこやかな成長を願う思いが込められています。校歌とともに、子どもの頃の記憶がよみがえりますし、親子でまたは3世代と一緒に歌えるという家庭も多いと思います。

校歌の歌詞の中に「いざもろともに学びてん」「先進我を導けり いざもろともに励みてん」「里の名高く世に挙げん」とあるように、子どもたちには、友だちと一緒に勉強をがんばり、地道な努力を続け、郷土や八基小に誇りをもって学校生活を過ごしてほしいといつも願っています。そして、八基小の歴史や伝統を継承し、歌詞の意味をかみしめながら、これからも校歌を大切に歌い継いでいきたいと思えます。

さいたま文学館「企画展」(平成25年)において、『大正時代、女性が作詞した校歌』として、八基小学校の校歌が取り上げられていますので、その一部を紹介します。

「校歌—いちばん身近な詩」(平成25年 さいたま文学館 編集・発行)より

校歌を作る際の文部大臣の認可というハードルは高かったようで、しかも大正、昭和と時代が下がるにつれて、手続きが煩雑になる傾向があった。

申請から約3ヶ月、修正箇所なしで認可されたものもある。現在の深谷市立八基小学校の校歌である。作詞者穂積歌子(1863～1932)は、渋沢栄一の長女で歌人、「万葉集」等の研究者で、渋沢が自身の相談相手になる人物として、歌子の夫に選んだのが法学者穂積陳重であった。

渋沢栄一翁の膨大な寄付により、明治29年、ほぼ現在の八基小学校の位置に洋風の校舎が完成した。渋沢は毎年秋に故郷を訪れていたが、歌子が同行することも多かったという。

戦前は、社会的地位が低かったため、校歌の作詞者が女性であることは少なかった。実は、この校歌は、官報第943号や埼玉県行政文書「大里郡八基村尋常高等小学校唱歌用歌詞楽譜ノ件認可」では、「男爵澁澤榮一作歌 学習院教授小松耕輔作曲」となっている。少なくとも手続きは渋沢の名で行われたのである。

一方、地元では歌子の歌詞と言われ続けてきた。しかし、記念誌には大正元年に入学した方の思い出として、「4年頃、校歌は渋沢男爵の作と聞き、同族でもあり印象深く心に残る」とあり、当初は渋沢の作詞とも言われていたようである。真相は不詳だが、高齢・多忙の渋沢に代わって、歌子が作詞した可能性は高い。今でも渋沢の命日に地元の有志が集まり、歌子作と伝わるこの校歌を歌うそうである。

この記念誌に掲載されている写真には「大典記念八基小学校々歌」とあり、この校歌が大正天皇即位奉祝のためのものであったことがわかる。この年、京都で行われた大札に歌子は夫陳重とともに参列している。渋沢は渡米中であった。

12月7日は参観日・校歌制定100年記念アトラクション・懇談会です。

本校の校歌は、実に100年という長い間、歌い続けられています。

11月11日に行われた「渋沢栄一を偲ぶにぼうと会」でも本校の児童が伴奏し、歌子さんの思いのこもった校歌を地域の方達とともに歌いました。

12月7日も、地域の皆様、保護者の皆様、本校児童・教職員とともに、校歌制定を祝い、一緒に歌いたいと思います。

地域の皆様のご参観もお待ちしておりますので、お出かけくださいますようお願いいたします。



12月の行事予定

「6つの誓い」を
家庭でも意識して
取り組みましょう!



- 1日(火) 登校指導① 全校朝会(人権)
 - 2日(水) 登校指導② 読み聞かせ 青淵公園清掃
 - 3日(木) 登校指導③ 一斉読書 歯科健診
 - 4日(金) 漢字検定 委員会
 - 7日(月) 開校記念日(142年目) 特別日課
授業参観・校歌制定100年記念・懇談会
 - 8日(火) 短縮5
 - 9日(水) 短縮5 読み聞かせ まごころ訪問
 - 11日(金) クラブ
 - 14日(月) 朝学習(算数) 校内授業研究会(2-1)
青淵公園清掃 一斉下校
 - 15日(火) 児童集会(図書委員会) 人権集会(5校時)
 - 16日(水) 読み聞かせ
 - 18日(金) 短縮5 安全点検
 - 19日(土) カルタ大会練習
 - 21日(月) 短縮5 給食最終日
 - 22日(火) 短縮3
 - 23日(水) 天皇誕生日
 - 24日(木) 第2学期終業式 短縮3
 - 25日(金) 冬季休業日 平成28年1月7日まで
- 平成28年
1月8日(金) 3学期始業式 短縮3
12日(火) 給食開始 書きぞめ制作会(2・3校時)



※給食費や教材費 毎月5日までに、引き落としが出来ますようお願いいたします。

くすのき祭り・ケータイ教室・持久走大会・授業研究会

7日(土) 恒例のくすのき祭りを実施しました。子どもたちは、とても楽しみにしていたようで、いつも以上の笑顔で生き生きと活動をしていました。たくさんの皆様にご来校頂き、ありがとうございます。また、4・5・6年生と保護者対象に実施したケータイ教室では、お互いに顔をあわせてコミュニケーションをとることが大切なこと、相手のことを思いやること等、映像を交えながら、教えて頂きました。自分のこととして受け止め、深谷市「安心ふっかネット」を守っていきましょう。

17日(火) 快晴のもと、校内持久走大会を実施しました。最後まで自分の心に負けないで走りきれた事、大変立派でした。練習日同様、この日も学校応援団の方が6名来られ、観察をしてくださいました。学校応援団の方々に日々支えられ、学校の教育活動が成り立っています。本当に助かっています。

27日(金) 外国語活動の教科化に向けた授業研究会を行いました。本校では、先進的な取り組みとして文字学習(英語を書く)を深谷市で初めて取り入れました。6年生が、自分たちの企画した旅行プランを英語で堂々と提案し、旅行の申込書を書くという、リアルワールドでも必要性のある活動として設定した授業でした。今後も教科化に向けて、小中連携を図りながら進めてまいります。

資源回収へのご協力ありがとうございました

15日(日) 前日の雨で延期になり、当日は1時間遅れで実施しましたが、たくさんの資源が集まりました。八基公民館に来館していただいた市の方から、「この地域は、みんなで協力してこんなにたくさん回収するのですね。力のある地域で素晴らしいですね。」とお褒めの言葉を頂きました。PTA役員の皆さんが、雨上がりの中、一生懸命作業をしている姿が印象に残ったようです。いつも、地域の皆様には、PTA活動にご協力いただき、感謝しています。本当にありがとうございます。



くすのき祭り



ケータイ教室



資源回収



持久走大会



外国語活動授業研究会

よろしくお願ひします。

11月中旬に、大木尚子教諭と山口美穂教諭が産休に伴う休暇に入りました。代わって、担任外に 菊地真砂美 教諭
1年1組担任に 川田早和子 教諭 が着任いたしました。これからも、職員一同チーム八基で心をひとつに教育活動に取り組んで参ります。どうぞ、ご理解ご協力をお願いいたします。

